

石狩川振興財団が札幌開発建設部から委託を受けて行った事業について紹介します。
札幌開発建設部では調査船「弁天丸」を活用して、「石狩川流域の水害や治水事業の歴史」、「流域の風土」、「地域の水文化」、「周辺の河川環境」などの学習活動を通じて、環境保全や防災に対する意識を高めていただくための支援活動を行っています。

**平成 27 年度 石狩川下流河川総合学習支援業務
調査船等を活用した学習支援活動 第 5 回**



- ◇平成 27 年 7 月 6 日 (月) 9:20~10:20
- ◇参加者 石狩市立石狩小学校 3 年生
児童 12 名 教諭 2 名

【学習コース】 弁天丸茨戸川下流コース (茨戸川艇庫船着き場→志美運河→石狩河口橋付近 往復)

【学習行程】

時刻	内容
9:20~9:25	集合、挨拶、注意事項等
9:25~10:15	弁天丸乗船
10:15~10:20	集合、挨拶、注意事項等

【学習内容】

- ◇弁天丸
 - 船上から川や鳥、植物などの自然を観察
 - カードを使って川の近郊にある施設探しとその役割を学習
 - 石狩川 (下流) の過去の様子

【参加者からのアンケート】

- ◇弁天丸で行った茨戸川や石狩川で、あなたが発見したものは何ですか
 - 船の中の機械がすごかった
 - 川の色の違い
 - 護岸や水門、定置網群
- ◇体験学習に参加して、もっと知りたいと思ったことは何ですか
 - 弁天丸は時速どのくらいなんだろう
 - 調査しているところをもっと知りたかった
 - 海までの川の道を知りたい
 - 石狩川の歴史を知りたい
- ◇茨戸川や石狩川に次に来たとき、やってみたいと思うことは何ですか
 - そうじゅうをやりたい
 - わかさぎつりをしたい
 - 船長をやってみたい

【実施状況写真】



船が出てくるところを
見る事ができました



想像していたよりも大きい！



石狩川の過去の様子
について学びます



カードのものは探せたかな



志美運河水門をくぐります



川からの景色は最高！